

あなたと町を結ぶ情報紙

広報

しんち

12

1999. No.342

熱走

(11月21日、ふくしま駅伝。4区目黒洋平選手(釣師・相馬高校1年)から5区遠藤恵秋選手(鉄炮町・相馬高1年)にたすきをつなぐ。8ページに関連記事)

年末年始の準備、大掃除といつしょに 2000年問題への備えを！

生活関連分野の対応状況と留意点

電気・食料・飲料水など	食料の供給や電気、水道については、対応が進んでいるため大きな問題が発生することはないと考えられています。ただ、家庭で防災用（地震や風水害）として備えている2、3日分の食料、飲料水、救急箱、懐中電灯、ラジオ、乾電池などは、この機会に準備、点検をおすすめします。
預貯金の記録、現金の引き出し	金融機関や郵便局の預貯金記録は万が一に備えデータを保存しますので、預金などの記録が消えるなどの大問題は発生しないと考えられています。しかし、安心のため年末には通帳に記帳し、残高記録を確認しましょう。また、預貯金の払い戻しには支障がないよう万全の体制で臨みますので、いつもの正月休みと同じ対応で心配ありません。なお、多額の現金を手元に置くと盗難のおそれがあるので十分注意しましょう。
灯油・ガソリンなど	石油関連企業は、供給に支障がないよう万全の体制で臨みますので、普段以上に石油・ガソリンを保管する必要性はありません。
薬・医薬品など	医薬品については、医療機関や薬局がそれぞれ必要な在庫を確保しますので、問題はないと考えられていますが、持病などで医師から日ごろ服用するよう指示されている薬がある方は、医師に相談してください。また、在宅療養中で医療機器を使っている場合は、必ず主治医に相談しましょう。なお、心臓ペースメーカーなど生命に影響する可能性がある機器は問題がないと考えられていますが、心配な方は主治医に相談ください。
身近な家電製品など	日付管理を行っているパソコン、ファックス、電話、ビデオなどの一部では、日付表示のずれなど、不具合が起こるものがあります。自分で修正可能なものもありますが、疑問点は各メーカーへ早めに問い合わせましょう。なお、冷蔵庫、洗濯機、掃除機、電子レンジ、炊飯器、エアコンなどは問題が起きないと考えられています。
電話・インターネット	大きな問題は発生しない見通しですが、年末年始に特定地域に電話利用が集中した場合、回線が混んでつながりにくくなることがあります。緊急の連絡以外の通信は控えるよう、ご協力をお願いします。
旅行	国内旅行は問題は起きないと考えられていますが、海外旅行では国によって不都合が生じる可能性があります。旅行会社や航空会社に問い合わせてください。
悪質商法・サギ・コンピュータウイルス	不安をあおって商品を売りつける、誤作動などを口実にサギ商法でコンピュータ関連品を販売するなど、悪質商法が発生する可能性がありますので、十分注意しましょう。また、「2000年問題対応プログラムを提供する」などといってコンピュータウイルスを配布するなどの行為がすでに発生していますので、注意してください。

新地町うつくしま 未来博推進協議会設立

「うつくしま未来博」は、21世紀スタートの平成13年（2001年）7月7日から9月30日にかけて、須賀川市を会場に多くの人々が参加・交流・体験を通して未来へ夢を膨らませるイベントです。

これは、福島県・県市長会・県町村会など21の構成団体で組織する「うつくしま未来博協会」が主催し、県が平成3年からおおむね20年間という期間を設定して、県内外の人々から共感と協力を得ながら、世界のモデルともなる「21世紀の新しい生活圏－美しいふくしま－の創造」の実現を目標とする、「うつくしま、ふくしま。」県民運動の第2期シンボル事業として県全体をあげて取り組むものです。

主な内容は、会場でのイベント・アトラクションの実施・参加および県内各地で実施するタイアッププログラムの実施・参加です。

町では、この一大イベントに参画することによるPR・イメージアップを図り、町民にとって有意義なものとなるよう、各種団体に呼びかけを行い、11月1日に「新地町うつくしま未来博推進協議会（会長 町長 荒和英）」を発足させ、事業展開を検討・実施することになりました。

今後は、「うつくしま未来博」に関する情報をさまざまな機会を通して発信することで、町民の方々の意識の高揚に努めて、積極的な対応が図れるようにしていきたいと考えています。

◎新地町うつくしま未来博推進協議会（事務局 役場企画振興課 ☎21111）



対策はお済みですか？

コンピュータ西暦2000年問題

コンピュータが誤作動する恐れがあるとされる西暦2000年問題。国、県をはじめ、企業、家庭でも早く対応が迫られています。

町でも、対策本部を設置し、システムの点検や、問題発生時の危機管理計画を策定しました。これにより、問題発生を未然に防止するとともに、万が一、問題が発生した場合でも、影響を最小限に抑え町民生活の安全を確保していきます。

新しい年を安心して迎えるために

西暦2000年問題について
予想されるトラブルは？

これはコンピュータの日付情報の処理を、4桁の西暦年のうち、下2桁だけを使ってきたために生じるさまざまな問題です。例えば、西暦1999年は下2桁で「99」、2000年は「00」と処理するため、1900年と2000年を混同し、コンピュータが停止したり誤作動する可能性があります。

二〇〇〇年問題では、コンピュータが二〇〇〇年と一九〇〇年を区別できなくなるため、正しい日付表示や年数計算ができないなくなったり、日付を対象としたデータの選定をする場合にトラブルが生じたり、システムそのものが動かなくなったりする可能性があります。

例えば、年齢計算や金利計算などの期間計算がおかしくなり、たり、二〇〇〇年以降のデータ入力ができなくなったりするなどの問題が発生する可能性が予想されています。

町でも住民登録をはじめ、さまざまな業務をコンピュータで処理しています。そのためコンピュータ処理業務に支障が生じた場合、町民生活に多大な影響を及ぼしかねないことから、これまでも模擬テストの実施や一部旧型機器の修正作業は行つきましたが、さらに、データのバックアップの徹底、不測

の事態発生時の行動計画などを盛り込み、町の業務に支障がないよう、また、万が一問題が発生した場合でも、影響を最小限に抑えられるよう対策を講じました。

「コンピュータ」と呼ばれる汎用機、パーソナルコンピュータのほかに、私たちの生活に欠かすことのできない電気、水道、通信、金融等のライフラインから、日付に関連した電子部品が埋め込まれた身近な家電製品等にも影響が及ぶ可能性があるといわれています。それぞれの対応状況は次ページの表のとおりですが、みんなの身の回りにも影響が及ぶ可能性があるといわれています。

二〇〇〇年問題が発生する可能性がたくさん存在しているといえます。家庭においても問題発生に備えて身の回りのものをチェックしておくことが大切です。

身近な家電製品も注視が必要！

ビデオなど日付表示のある製品は、実際に2000年1月1日にセットしてみましょう。2000年1月1日は土曜日、1900年1月1日は月曜日ですから、土曜日の表示がでれば、まず問題ありません。

◎西暦2000年問題に関する問い合わせ
町コンピュータ西暦2000年問題対策本部事務局
(役場企画振興課 ☎21111)

あなたの家の
家電製品は大丈夫?
簡単にできるチェック方法

ビデオなど日付表示のある製品は、実際に2000年1月1日にセットしてみましょう。2000年1月1日は土曜日、1900年1月1日は月曜日ですから、土曜日の表示がでれば、まず問題ありません。

長年の功績をたたえ

町功労者表彰式

長年にわたり各分野で町の発展に活躍された方々を表彰する、町功勞者表彰式が11月2日、農村環境改善センターで行われました。

式では、自治功労、産業振興功労、社会福祉功労、教育文化功労の9人の方を表彰。また、町や町社会福祉協議会、しんち福祉会などに多額のご寄付をされた方々に感謝状を贈りました。表彰された方々は次のとおりです。受賞者の皆さん、おめでとうございます。



功 勳 表 彰 式

功 勳

加藤 哲藏さん

(74歳・杉目)

昭和47年5月から昭和57年12月までの10年8ヶ月、新地町農業協同組合の監事、理事、昭和53年5月からは組合長理事として活躍、さらに昭和58年1月から平成10年12月までの4期16年の永きにわたり、町助役として、町政の振興と地方自治の発展に寄与されました。

三國 孝之さん

(67歳・高田)

昭和26年3月から昭和58年6月までの32年4ヶ月、町職員として勤続され、住民課長、総務課長を歴任されたのち、昭和58年7月から平成11年6月までの4期16年の永きにわたり、町収入役として、町政の振興と地方自治の発展に寄与されました。

井上 和文さん

(44歳・中島)

昭和41年8月から平成元年3月までの22年8ヶ月、町職員として勤続され、企画開発課長等を務め、県相馬地域開発事務所及び町の嘱託員として、更に農業委員会委員として3期9年の永きにわたり、町政の振興と地方自治の発展に寄与されました。

岡田 義則さん

(67歳・岡)

昭和41年8月から平成元年3月までの22年8ヶ月、町職員として勤続され、企画開発課長等を務め、県相馬地域開発事務所及び町の嘱託員として、更に農業委員会委員として3期9年の永きにわたり、町政の振興と地方自治の発展に寄与されました。



交通安全功労者らを表彰

－町交通安全総ぐるみ大会－



町交通安全総ぐるみ大会が11月29日、農村環境改善センターで開かれ、町民ら約300人が参加しました。

大会では、交通事故犠牲者に対する黙とうが行われた後、交通安全功労者や功労団体、優良運転者、交通安全ボスター、コンクールなどの各表彰が行われました。続いて、長田涼平さん（新地小6年生）、菅野真幸さん（新地高1年生）、菅野健太郎さん（今泉老人クラブ）による交通安全についての提言が述べられた後、大会宣言を採択し、交通安全と無事故を誓いました。

町交通安全功労者、功労団体、無事故地区は次のとおりです。無事故地区は次のとおりです。

議員として活躍、この間文教委員長として、町政の振興と地方自治の発展に寄与されました。

議員として活躍、この間文教委員長として、町政の振興と地方自治の発展に寄与されました。

水品 福秋さん

(73歳・釣師)

野地富士雄農業経営統計調査員に農林水産大臣感謝状

野地さんは、平成6年4月か

多年にわたり農林水産統計業務に協力されてきた野地富士雄さん（沢口）が10月20日、東北農政局福島統計情報事務所原町出張所で開かれた、農林水産大臣感謝状伝達式の席で、感謝状を受賞しました。

多年にわたり農林水産統計業務に協力されてきた野地富士雄さん（沢口）が10月20日、東北農政局福島統計情報事務所原町出張所で開かれた、農林水産大臣感謝状伝達式の席で、感謝状を受賞しました。

社会福祉功労

(71歳・駒ヶ嶺町)

産業振興功労

教育文化功労

(41歳・相馬市)

感謝状

(41歳・相馬市)

阿部 照雄さん

(74歳・高田)

安田 克行さん

(41歳・相馬市)

荒 麗子さん

(67歳・今神)

昭和59年7月から平成11年7月までの15年の永きにわたり、農業委員会委員として活躍、この間会長職務代理者、平成5年7月から農業委員会会長を務められ、地域農業の振興発展に寄与されました。

昭和58年12月から多年にわたり、民生児童委員として保護指導活動に励み、平成7年12月から副総務として社会福祉の向上に寄与されました。

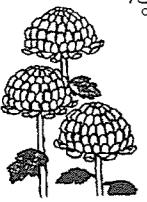
昭和6年4月尚英中学校に着任、以来、積極的に柔道や陸上競技の生徒指導にあたり、特に柔道において全国大会優勝に導くなど、同校の生徒の体位向上、スポーツ振興に努められ、教育文化の振興に寄与されました。

加藤哲藏（杉目）、三國孝之（高田）、小幡英一（今神）、小泉俊明（新地町）、水戸二郎（新地町）、八島久光（仙台市）、村山正之（城内）、井上康夫（中島）、菊地良男（富倉）、横山信（明地）、目黒康夫（小川）、三国清一（高岡）、岡元淳（中里）、林勇一（岡）、角田義正（上眞弓）、森健一（岡）、渡部清昭（新町）、（株）小賀坂組、旭電化工業（株）相馬工場、清水建設（株）東北支店、ユアテック協力会原町方部、東日寺島吉美（釣師） 敬称略

本電信電話（株）相馬営業所、加藤仁（須賀川市）、小野胞藏（釣師）、星孝一（富倉）、鈴木常幸（駒ヶ嶺町）、荒章（大戸浜）、森弘平（杉目）、目黒庄治（釣師）、荒木健子（釣師）、渡部和志（原相善）、野地富士雄（沢口）、鈴木文雄（上眞弓）、横山照（明地）、荒兵策（藤崎）、横山照（明地）、東北発電工業（株）、トーヨー不動産、星有明（飯館村）、三宅實（堺浜）、後藤光良（鹿島町）、寺島吉美（釣師） 敬称略

昭和62年4月から多年にわたり、老人クラブ指導員として精励され、社会福祉の向上に寄与されました。

昭和62年4月から多年にわたり、農林水産統計業務に協力されてきた野地富士雄さん（沢口）が10月20日、東北農政局福島統計情報事務所原町出張所で開かれた、農林水産大臣感謝状伝達式の席で、感謝状を受賞しました。



昭和62年4月から多年にわたり、老人クラブ指導員として精励され、社会福祉の向上に寄与されました。

昭和62年4月から多年にわたり、農林水産統計業務に協力されてきた野地富士雄さん（沢口）が10月20日、東北農政局福島統計情報事務所原町出張所で開かれた、農林水産大臣感謝状伝達式の席で、感謝状を受賞しました。

昭和62年4月から多年にわたり、老人クラブ指導員として精励され、社会福祉の向上に寄与されました。

昭和62年4月から多年にわたり、農林水産統計業務に協力されてきた野地富士雄さん（沢口）が10月20日、東北農政局福島統計情報事務所原町出張所で開かれた、農林水産大臣感謝状伝達式の席で、感謝状を受賞しました。



▲ビデオ編集体験コーナー（図書館まつり）

(7) H11.12.5.

健康福祉まつり・文化祭・図書館まつり

ふれあいの輪

多彩なイベントに、
多くの町民で賑わう

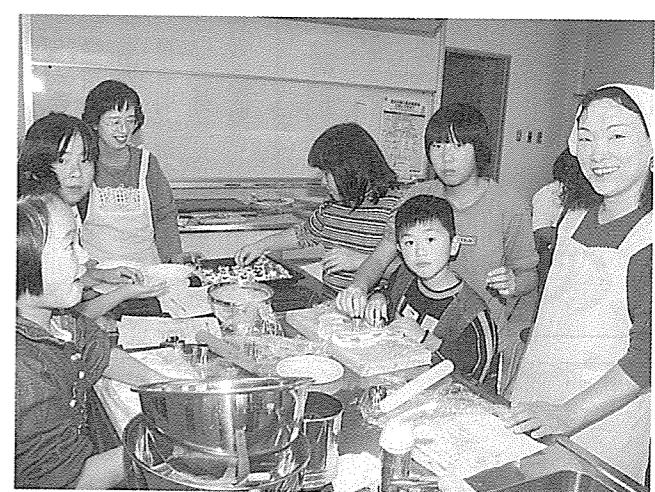
「第13回ふるさと産業まつり」が11月6、7日の両日、町総合体育館、町民グラウンドで、「健康福祉まつり」「文化祭」「図書館まつり」が11月13、14日に、保健センター、図書館、農村環境改善センターで開かれ、大勢の町民で賑わいました。ふるさと産業まつりでは、会場に朝市会、JAそうま、商工会、特産品振興協議会、地元企業らが出店し、産品を直売。また、農産物共進会、遊海しんち99写真・絵画展、綱引き大会、縄なわ競争、投げ餅大会などのイベントが行われました。

健康福祉まつりでは、町保健補導員による体力測定、食生活改善推進員による健康料理試食会、介護保険等相談コーナー、健康ポスター・標語の展示、健康新良者の表彰などが行われました。

文化祭では、文化芸能の発表や開幕将棋大会、書道や盆栽等の作品展示などが行われました。図書館まつりでは、町読書ボランティア「スイミー」によるエプロンシアター・パネルシアター・折り紙教室、人形劇団「たんぽぽ」による人形劇公開、ビデオ編集体験などが行われました。

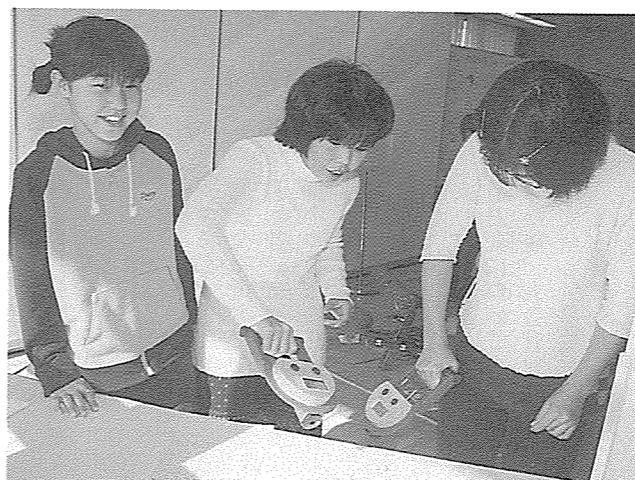


▲エアロバイクで体力チェック（健康福祉まつり）

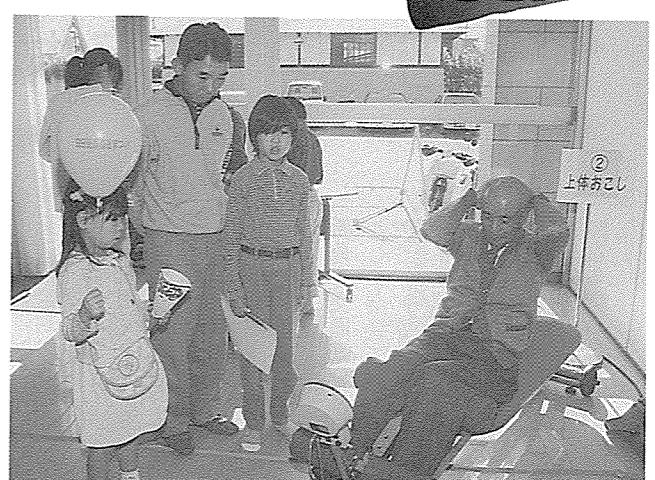


▲手作りおやつ体験コーナーで
クッキー作り（健康福祉まつり）

健康



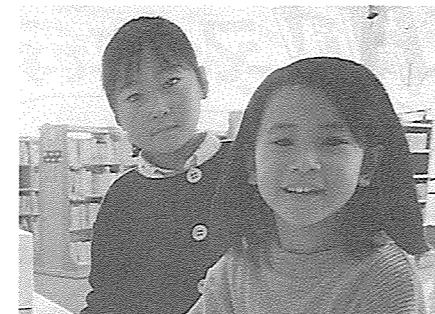
▲力を込めて握力測定（健康福祉まつり）



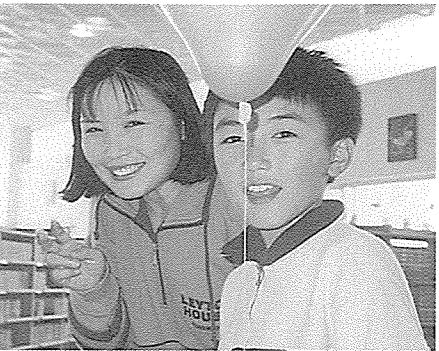
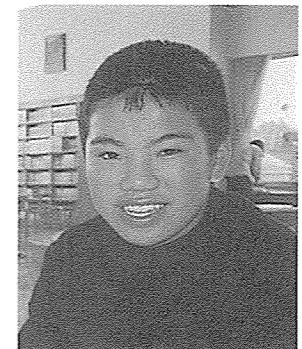
▲まだまだ若いです（健康福祉まつり）

H11.12.5. (6)

The Photo Scramble



フォト・スクランブル



特產品、郷土料理を紹介

イチジクやハーブなどを利用した料理やお菓子作りに取り組む「かほり工房」（志茂尚子代表・中島）がこのほど、TUF（テレビユー福島）の郷土料理番組「ここにこの味」から取材を受けました。

番組では、町特産品のイチジクを利用したイチジクのしそ巻きや和え物、郷土料理のはらこ飯の作り方などが紹介されます。この模様は、12月5日の午後5時からTUFで放送される予定です。ぜひご覧ください。



▶取材を受ける「かほり工房」の皆さん

**町づくりに役立てます
町民の翼団員15人が無事帰町**

海外研修を通じて国際理解を深めるとともに広いものの見方を身につけ、その体験を地域や職場などで生かしてもらおうと、今年も町海外研修派遣事業「町民の翼」を実施し、11月13日からオーストラリアで視察研修を行った派遣団員15人が11月21日、9日間の研修を終え無事帰町しました。今回は、公式訪問やファームビズット（農家訪問）などを行い、地域経済の活性化について研修しました。団員の皆さんお疲れ様でした。



▶11月24日、荒町長に帰町を報告

熱戦を展開

「町民バレー・ボール大会」が11月23日、町総合体育館で行われ、町民ら約250人が参加し、心地よい汗を流しました。

競技は、地区対抗で15チームに分かれて行い、予選リーグ、決勝トーナメントを戦いました。成績は次のとおりです。

▼Aプロック優勝・第8行政区（小川）／準優勝・第10行政区（大戸浜）
▼Bプロック優勝・第12行政区（菅谷・高田）／準優勝・第6行政区（杉木）



▶アタックを懸命にプロック

町づくりを見学

ふだんあまり見ることのない施設を直接見て、まちづくりへの理解を深めようと、「つばさの会女性部」（新地町海外研修町民の翼の会女性部）では、11月28日、「町内施設めぐりと懇談会」を行いました。約40人が参加して、新地北工業団地、新地浄化センター、相馬共同火力発電所新地発電所などの施設を、各担当者から説明を受けながらバスで見学。午後からは荒町長との懇談会を行い、町政について理解を深めました。



ふだんあまり見ることのない施設を直接見て、まちづくりへの理解を深めようと、「つばさの会女性部」（新地町海外研修町民の翼の会女性部）では、11月28日、「町内施設めぐりと懇談会」を行いました。約40人が参加して、新地北工業団地、新地浄化センター、相馬共同火力発電所新地発電所などの施設を、各担当者から説明を受けながらバスで見学。午後からは荒町長との懇談会を行い、町政について理解を深めました。



▶一区白河総合運動公園をスタートする水戸江梨子選手（写真左から6番目）



▶大型バスで町民ら40人が応援に駆けつけた



▶園児と高校生が楽しく手掘り

収穫を楽しむ

新地保育所ではこのほど、4歳児38人が、新地高校の保育の授業を履修しているおにさん、おねえさんといっしょに、同校の畑で、サツマイモの収穫を行いました。

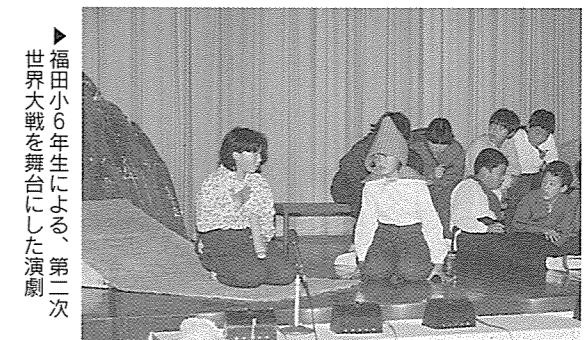
このサツマイモは、6月に園児と高校生が一緒に植えたものが実ったもので、園児たちは、大きく実ったサツマイモを次々と掘り起こし歓声をあげていました。芋掘りの後は、手遊びや遊びなどを一緒に行い、交流を深めました。

タスキをつなぐ第11回市町村対抗県縦断駅伝（ふくしま駅伝）が11月21日、白河市から福島市までの15区間96・7キロのコースで行われ、新地町チームは、5時間44分21秒のタイムで、総合57位の成績をあげました。選手の方々が応援に駆けつけ、選手の健闘に声援を送っていました。選手の皆さんお疲れさまでした。

第11回ふくしま駅伝 力いっぱい健闘



▶健闘を見せた新地町選手団



▶福田小6年生による、第二次世界大戦を舞台にした演劇

福田小学校では11月20日、児童126人による「学芸会」が同校体育館で行われ、児童たちは大勢の父母の見守るなか、歌や踊り、劇、楽器の演奏などを元気に披露しました。また11月7日には、新地小学校で「学習発表会」として合唱や楽器の演奏会などが、駒ヶ嶺小学校では「音読・朗誦親子レクリエーション会」として音楽発表会などが行われ、親子で楽しい一日を過ごしました。

図書館探検

注田図書室

新着図書

藤沢 周著
『疎』

還の中にいながら、還と神戸の男との交わりを眺めていた俺。立ちこめる都市の硝煙、吹き抜ける絶望の風。・現代文學の射者が放つ長編小説。



わかつある家庭料理を取り戻すため一汁一菜から始めることを提案し、子どもたちの健康を支える賢い食生活を考える。

・ちょっとしたリホームでバリアフリー住宅

・はじめてのミシン自分で作る少女服&小物

ここにちは保健婦です



Hello Shinchi

For many people all over the world, December is Christmas time. In Japan, many people have a small Christmas tree and eat Christmas cake. In Canada we don't have Christmas cake. I think, Christmas cake was made in Japan.

But the Chirstmas tree is a very old tradition. The best tree is a big, real, pine tree. But today, we often use a plastic tree about 2M high. A big tree is important because we put the presents under it.

We give presents on Christmas because we are celebrating the birthday of Jesus Christ. But, these days, Christmas is not just a Christian holiday. Christmas is for everyone.

On Christmas Day we remember to love our family, friends, and neighbors. We remember that giving is better than receiving. Christmas is love for everyone. That's why we hope for peace all over the world.

Mark Jerome

Your's

・「食べるおやじ」
服部 幸應著

・「一般書」
螢の橋

・「冬の少年」
藤沢ふじ子著

・「児童書」
王さまのびっくりピザ

・「小さなさようなら」
ンコ流生き方

・「食がこどもたちを救う」
服部 幸應著

・「ローリンヒル物語」
エマニユエルカレール著

・「繪本のあるくらし」
ネットワーク対談東北を語る

・「偽りのない社会を目指して」
騙されやすい日本人

・「王さまのびっくりピザ」
藤沢ふじ子著

・「失敗はチャンスだコシノジユ」
エマニユエルカレール著



お当番はこんなことをします

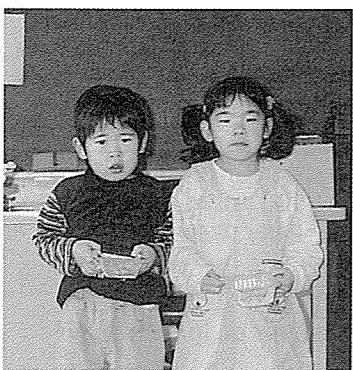
・お当番紹介

「お当番の○○です。
よろしくお願いします。」

・肝油配り、ゴミ集め

・事務室に出席簿を届け、所長先生といろいろなお話を聞く

・給食室にクラスの出席人数を知らせる
・食事の前後のあいさつ



▲今日は、私たちが当番です

こどものつぶやき

(未満児組の給食の時間)

保育士「今日は、あつたかいなめこ汁よ。」

A君「僕のお家のお風呂にも、なめこいたよ！」

保育士「エツ？ なめこ？ なめくじ？」

A君「あつ！ なめくじだった。」



▲みんなで仲良くお手伝い

子どもたちはお手伝いが大好き！

「いただきます。」「ごちそうさまでした。」「いただきます。」「ごちそうさまでした。」

・配膳の手伝い

・食後の片づけ

・当番活動は、クラスのいくつ

かの仕事を、みんなで順番に受

け持つ活動です。

どんな仕事でも、自分でした

ことがだれかを喜ばせたり、感

謝されたりするという実感が自

己につながっていきます。

これらの活動を通して、子ど

もたちの社会性への芽生えを育

て、自発的な活動へとつながっ

ていくよう保育者は日々見守っ

ています。

今日は誰がお当番？

生活が便利になった今、子ど

もたちはお手伝いをする機会も

少なくなっています。お家

でも何かできることを見つけさ

せてみませんか。

12月の行事予定	
●保育発表会	4日(土) 各保育所
●もちつき会	9日(木) 新地保育所
●しんちホーム訪問	10日(金) 福田保育所 駒ヶ嶺保育所
●ティーサービス交流会	11日(土) 新地保育所 駒ヶ嶺保育所
●クリスマス会	20日(月) 各保育所
●育児相談	22日(水) 新地保育所 駒ヶ嶺保育所 福田保育所 浜保育所



○今後の活動

21世紀には、4人に一人が65歳以上の高齢者となる超高齢社会が到来するといわれています。

しかし、それは私たちがめざしていた、誰もが長生きして健やかに過ごせる長寿社会が実現するということです。問題はいかにして健やかに生きるかです。高齢社会は、生活習慣病の増加が大きな問題と予測され、それは日ごろの食生活と深い関係があります。それぞれの人の生活に適した、正しい食生活の実践、そして地域ぐるみで積極的に努力していくべき、健康な町づくりが実現されることでしょう。そのため食生活改善推進員は頑張っています。

○食生活改善推進員の主な活動

①学習会への参加（食生活セミナー）②地区での伝達料理講習会③乳児健診時の離乳食づくり④健康福祉まつりへの参加・ふれあいの集い（一人暮らし老人の集い）のお弁当づくり⑤他の市町村の食生活改善推進員との交流等さまざまな活動を行っています。最近では働いている推進員の方も多くなり、忙しい日々を送っているようですが、研修会等の出席率もよくなっています。

○新地町食生活改善推進員会

町でも、平成2年に食生活改善推進員会が発足し、現在は各地区から推薦された37名の方が活躍しています。

○食生活改善推進員とは

正しい食事、バランスのとれた食事は健康の基本ですが、自組織であり、全国で22万人います。「私たちの健康は私たちの手で」をスローガンに、栄養・運動・休養のバランスのとれた生活習慣の定着を自主的な活動と公的な活動の両面からすすめています。

○保健婦 齋藤 洋子

食生活改善推進員は全国的な組織で、全国で22万人います。「私たちの健康は私たちの手で」をスローガンに、栄養・運動・休養のバランスのとれた生活習慣の定着を自主的な活動と公的な活動の両面からすすめています。

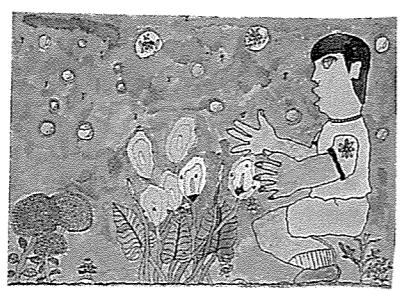
○新地町食生活改善推進員会

食生活改善推進員は全国的な組織で、全国で22万人います。「私たちの健康は私たちの手で」をスローガンに、栄養・運動・休養のバランスのとれた生活習慣の定着を自主的な活動と公的な活動の両面からすすめています。

○保健婦 齋藤 洋子

食生活改善推進員は全国的な組織で、全国で22万人います。「私たちの健康は私たちの手で」をスローガンに、栄養・運動・休養のバランスのとれた生活習慣の定着を自主的な活動と公的な活動の両面からすす

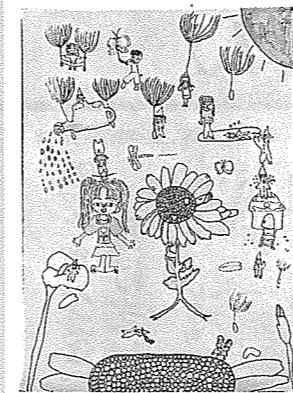
GALLERY



加藤 直人さん



小野 有美子さん



小野 ことみさん



林 美菜子さん

新地小4年生が図工の授業で作成した花の児童画です。

みんなの広場

Hi!マークです

(和訳編)

こんにちは、新地町の皆さん!

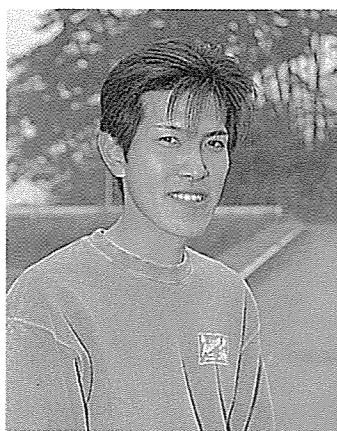
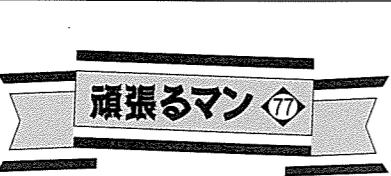
世界中の多くの人々にとって12月はクリスマスの月ですね。日本では小さなクリスマツリーを飾り、クリスマスケーキを食べます。カナダではクリスマスケーキは食べないと思います。クリスマスケーキは日本で作られています。

でもクリスマツリーはとても古い伝統的なものです。一番良いツリーは大きくて本物の松の木です。でも今では2メートルぐらいの模型のツリーをよく使います。大きなツリーは大切です。なぜならツリーの下にたくさんのプレゼントを置くからです。(映画ホームアローンを思い出してください)

クリスマスにはプレゼントをあげます。なぜならイエスキリストの誕生日を祝うからです。でも今日ではクリスマスはクリスチヤンだけのものではありません。クリスマスはみんなのものです。クリスマスの日は私たちの家族、友達、隣の人たちのことを愛することを思い出させてくれます。

また、与えることは受け取ることより良いことだということを思い出してくれます。クリスマスはみんなにとって愛です。世界中の人々がピース(平和)を望んでいるからです。

和訳: 尚英中学校 松田勘太先生



菅野 よしとし
(22歳・今泉)

○お勤めはどちらですか?
☆三洋テクノマリン(株)(大熊町)
です。海洋調査をしている会社で、
海水の水質や潮の流れの調査など
を担当しています。

○休日には何をしています?
☆友人とカラオケに出掛けること
が多いですね。最近ではグレイを
よく歌っています。それと、夏は
ジエットスキー、冬にはスノーボ
ードによく出掛けます。

○これから始めてみたいことは?
☆インターネットに興味があります

すね。メールの交換やホームページの作成など、面白そうですね。

○理想の女性のタイプは?

☆明るくて、いつしょにいて楽し

い人。芸能人で言うと鈴木あみさ

んが理想ですね。

○町に対して一言?

☆山と海に囲まれて住みやすい町

だと思いますが、若い人が楽しめ

るレジャー施設などもあるとい

いですね。それと、高速道路が早く利

用できるようになるとい

うですね。

○お勤めはどちらですか?

☆原町市合同庁舎で臨時職員を

しています。図面の印刷や事務

の仕事を担当しています。

○お勤めはどちらですか?

☆本を読むのが好きですね。最

近では、町の読書ボランティア

サークル「スイミー」に参加し

て、図書館で絵本の読み聞かせ

やエプロンシアターなどをやつ

ています。子供たちとのふれあ

いも多く、とても楽しいです。

○休日はどうの過ごしてい

ますか?

☆友人と仙台や郡山などに買

物に出掛けることが多いです

雑用を逃れ土湯の扇屋にお膳用みて心安らぐ時代の波はひなびた里にも及び来て御輿を担ぐ茶髪の青年

松川の浦面ゆらして釣人のボートは長く濱をひきゆく寺島淑子

離りすむ孫より贈らる幸福の木長生きしてと敬老の日に

大根の薄く時期おくれ畠を掘る老いの力のあらむかぎりに

時代の波はひなびた里にも及び来て御輿を担ぐ茶髪の青年

離りすむ孫より贈

散歩道



『竹炭づくり
体験教室』

秋晴れの11月25日、森弘平さん（杉目・写真右）所有の炭窯で、公民館主催の「竹炭づくり体験教室」が行われ、約40人が炭作りを体験しました。

講師は、森弘平さん、杉目一男さん（杉目）、加藤時夫さん（杉目）の3人。

いずれも養蚕などで炭を焼いてきた、炭作り20年以上のベテランです。炭の材料となるのはクヌギ、ナラ、桜、竹、栗など。窯の奥に順に並べ、入り口には泥の壁で覆いを作り火加減を調整しながら、丸一日薪を燃やします。その後、窯の入り口に蓋をして4、5日間かけて芯まで焼き、火を消してさらに4、5日間おいてゆっくりと仕上げます。

ほとんどの参加者が初めての炭焼き体験でしたが、なかには、数十年ぶりの体験に目を細めて懐かしむ参加者もありました。

かつては各家庭の開炉裏や火鉢、今まで、こたつなどで活躍していた「炭」ですが、電気やガスの普及により利用する機会が減っていました。しかし最近では、炊飯器の中に入れてご飯を炊いたり、お風呂に入れ温浴効果を高めたり、タンスや押し入れに置いて消臭・除湿剤として利用するなどの効果が見直され注目が集っています。今では珍しくなった炭作りですが、次の世代に伝えていきたい大切な文化です。

人の動き

- 人口／9,079人 (+10人)
男／4,430人 (+2人)
女／4,649人 (+8人)
- 世帯数／2,415世帯 (+2世帯)
11月1日現在 () は前月比

今月の納税

- | | |
|----------|------|
| ●固定資産税 | 第4期分 |
| ●国民健康保険税 | 第5期分 |
| ●国民年金 | 12月分 |

こちら編集室



早いものでもう師走、今年もあとわずかとなりました。この一年間も、多くの皆さんに支えられ無事に広報を発行することができました。ありがとうございました。来年号からも、カメラを片手に皆さんのもとに取材に出掛けますので、よろしくお願いします。（佐藤）今年も残すところあと1ヶ月足らずとなりました。12月は、大掃除、新年の準備と何かと慌ただしく落ち着かないものです。■そうえ今年の年末は、「コンピュータ西暦2000年問題」にも注意が必要で、いつもの年以上にバタバタした年末年始となりそうです。みなさんも異常に神経質になる必要はありませんが、身の回りの占候はお願いします。（晴）



再生紙使用

編集行
〒979-2792福島県相馬郡新地町谷地小屋字秋崎
新地町企画振興課 (0244-82-1140)
FAX 0244-82-1140